

### (3) 建築リソースマネジメントコース

建築を社会的リソース（資源）として捉え、それを活用・マネジメントすることができる人材を育成する大学院教育プログラムを実施します。ここでは、文化財と認定された建築物だけではなく、あらゆる歴史的建造物、さらには建築に関する資料（図面・写真等）も含めた幅広い建築リソースを扱うことができ、その再生・活用をマネジメントできる高度な知識・技能を修得することを目的としたコース（建築リソースマネジメントコース）を、大学院博士前期課程造形工学専攻、同博士後期課程造形科学専攻に設置します。

#### 建築リソースマネジメントコースの履修について

- ①このコースは大学院博士前期課程造形工学専攻および同博士後期課程造形科学専攻に設置されるもので、このどちらかの専攻に所属する学生のみが履修することができる。
- ②大学院博士前期課程造形工学専攻および同博士後期課程造形科学専攻の2年次以降からこのコースを履修することもできる。
- ③大学院博士前期課程造形工学専攻または同博士後期課程造形科学専攻の修了要件を満たし、その上で、以下に示す単位を修得すれば、それぞれの専攻の修了と同時に建築リソースマネジメントコースの修了が認定される。
- ④大学院博士後期課程造形科学専攻において、このコースを履修する場合に、大学院博士前期課程造形工学専攻での建築リソースマネジメントコースを修了していることは必用としない。
- ⑤設備等の都合により、受講者数を制限することがある。
- ⑥以下の科目の内、備考欄に「専攻共通科目」の記載がある科目については、他の専攻共通科目、他専攻科目、学部科目を含めて10単位を限度として修了要件に含めることができる。

#### ○建築リソースマネジメントコース

##### 大学院博士前期課程（論文・特定課題型共通）

授 業 科 目	担当教員	単 位 数	専攻履修区分	週授業時間数		備 考
				1～2年次		
				春	秋	
建築史特論	日向 進・西田雅嗣	2	○	2		造形工学専攻科目
伝統建築構造学	森迫清貴	2	○		2	造形工学専攻科目
建築リソース活用インターンシップA	専攻関係教員	3	○	6		建築リソースマネジメントコース登録者のみ履修可
建築リソース活用インターンシップB	専攻関係教員	3	○		6	建築リソースマネジメントコース登録者のみ履修可
博物館資料実習Ⅰ	並木誠士・松隈洋・平芳幸浩	1		2		専攻共通科目
博物館資料実習Ⅱ	並木誠士・松隈洋・平芳幸浩	1			2	専攻共通科目

##### 大学院博士後期課程

授 業 科 目	担当教員	単 位 数	専攻履修区分	週授業時間数		備 考
				1～3年次		
				春	秋	
建築活用管理論	中川理・(某)	2	○	2		造形科学専攻科目
造形リソース活用インターンシップA	専攻関係教員	3	○	6		建築リソースマネジメントコース登録者のみ履修可
造形リソース活用インターンシップB	専攻関係教員	3	○		6	建築リソースマネジメントコース登録者のみ履修可